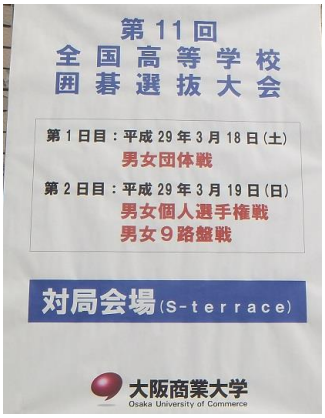
関西浦高会通信

高等学校囲碁選抜大会で、浦高が 2 年ぶり 3 度目の優勝を果たす！

第 11 回全国高等学校囲碁選抜大会が、東大阪市の大阪商業大学を会場に、3 月 18 日（土）から始まり、１日目の男子団体戦では、浦高を含む 16 校が参加しました。”智“の格闘技ともいう囲碁大会には、各ブロックを代表する高等学校の 1、2 年生から 3 名でチームを組み勝敗を競います。浦高チームは、谷川大知君（2 年）、佐藤正太郎君（2 年）、松尾周佳君（2 年）、林朋哉君（1 年）の 4 名が参加し、試合には、主将・林、副将・谷川、三将・佐藤の 3 名で臨みました。



9 時から開会式があり、前年の優勝校から優勝カップの返却などが行われた後、9 時 40 分から団体戦 1 回戦がスタートしました。浦高の初戦相手は、東海ブロック代表の愛知・名古屋市立中央高等学校で、3 勝 0 敗で勝利し、2 回戦は近畿ブロック代表 3 校の一つ、兵庫・灘高等学校と対戦しました。午前中最後のこの試合も、3 勝 0 敗で、無敗で午前中を終わりました。午前の 2 試合を終えたところで無敗は、浦高、神奈川・桐蔭学園、京都・洛南、埼玉・春日部の 4 校となりました。12 時 30 分から休憩に入り、ほっと一息つきながら昼食となりました。午後は、13 時 10 分から 3 回戦が始まりました。午後からの第 1 試合は、午前中、これまた無敗の京都・洛南高等学校となりましたが、浦高チームは 3 勝 0 敗で勝ち進み、最終の 4 回戦は、優勝候補の 1 校である埼玉・春日部高等学校で、埼玉対決となりましたが、2 勝 1 敗で勝利し、2 年ぶり 3 度目の優勝を果たしました。（前列は、女子団体優勝の栃木・栃木県立女子高等学校）

関西浦高会の幟旗を持参し応援